

02

SEPTEMBER
2023

GRASS NEWSLETTER



I Toyama-Tokai Joint Research Seminar

GRASS は、東海大学政治経済学部教員のみなさんと協力し、Toyama-Tokai Joint Research Seminar を2023年9月15日に富山大学経済学部棟大会議室で開催しました。両大学教員による報告で構成され、活発な意見交換を行いました。経済学部学部生や持続可能社会創成学環の院生も聴講し、22人の参加者を得ました。GRASSの前身である極東地域研究センターで活躍され、現在は東海大学に所属する山本雅資教授が、このセミナーの組織化に尽力くださいました。記して感謝いたします。また、かつて本学経済学部で教鞭をとっていた岩田真一郎教授（神奈川大学）や本学経済学部中村和之教授にも討論者として参加いただきました。東海大学の西田竜也教授、本間聡教授、山本雅資教授、高橋涼太郎特任講師、栗原崇特任講師の他、岡島成治准教授（大阪経済大学）、野村魁助教（山梨英和大学）などに座長や討論者となっただき、充実した布陣のセミナーとなりました。

第一部は、政治学を中心にウクライナと台湾をテーマとし、第2部は経済学をテーマとしたセミナーとなりました。残念ながらウクライナ戦争下の中露関係をご報告予定だった東海大学藤巻裕之教授が参加できなくなったのですが、本センターのシル・シャーミン助教によるリモートセンシングを活用した戦時下のウクライナの社会環境ダメージ研究レビューや東海大学平井新特任講師によるウクライナ戦争の台湾に与える影響分析など、吃緊の課題について議論が行われました。第II部は、本センターの楊潔研究員による夜間照明データを活用した気候災害と不平等の関係に関する研究発表、東海大学高橋壘教授によるベトナムのマイクロデータを活用した農業発展における作物構成の役割に関する発表、安藤絵梨花さんの両親の不平等な家事分担と子のヤングケアラー化との関係を論じる研究発表など、多彩なトピックが披露されました。安藤さんは、来年大学院に進学予定の東海大学の学部生さんです。GRASSのメンバーから、お世辞抜きに本セミナー最優秀発表者との声が上がりました。将来が楽しみな若手研究者です。



写真) セミナー参加者のみなさん（文責：堀江典生）

II ガスパラトス准教授特別講義

2023年7月21日、本センターは経済学部棟7階大会議室にてGlobal Research Seminar Series 2023による特別講義を開催しました。このシリーズは、本センターの前身である極東地域研究センターで実施していた若手研究者セミナーを、若手研究者だけでなく幅広くサステナビリティ研究に関わる優れた研究者や実務家を招聘し、本センターの国内外の研究ネットワークを発展させるとともに、持続可能社会創成学環に在籍する院生たちにも先端の研究に触れる場を提供する目的をもっています。

今回の特別講義の講師は、東京大学未来ビジョン研究センターのアレクサンドロス・ガスパラトス准教授です。Linking the intangible benefits of Nature with human wellbeing: insights from a systematic literature review and a case study of urban blue spaces in Da Nang city, Vietnamを開催しました。自然は、その多様な有形・無形の貢献を通じて私たちのウェルビーイングに寄与しています。特に自然の無形の円形に対する研究関心は高まっていますが、それがどのように私たちのウェルビーイングに結びついているか、体系的な分析は十分ではありません。ガスパラトス准教授は、文化的エコシステムサービスという概念を通じて体系的レビューを実施し、その結果を踏まえて、ベトナムのダナン氏の都市ブルースペースにおける実証研究の成果を披露していただきました。

持続可能社会創成学環に在籍する院生10名に加え、センタースタッフや経済学部学生も参加し、合計18名の参加者を集めました。分析結果だけでなく、院生たちは、体系的レビューの方法や質的調査の方法など、自分の研究にヒントになればと興味津々の様子でした。



写真) ガスパラトス准教授の講義



写真) ガスパラトス准教授を囲んで

（文責：堀江典生）

Ⅲ ひまわり迷路イベント開催

GRASS では、持続可能社会創成学環グローバル SDGs プログラムの院生が参画した有機農業研究を進めています。院生数名は、富山市八ヶ山にある八ヶ山ベジラボを運営し、富山県の有機農業アドバイザーでもある杉林外文氏の有機農場で研究を進めています。そうした縁もあり、昨年と同様に、今年も 7 月 22 日に、八ヶ山で「ひまわり迷路」というイベントを GRASS が共催しました。

ひまわり迷路は、花が咲いている間はずっと公開されていますが、連日の暑さでひまわりも少し頭を垂れはじめてきました。予定よりも急ぎの開催となり、客足を心配しましたが、たくさんのお客さんがひまわり迷路だけでなく、院生の研究発表やジャンベ演奏も楽しんでくださいました。また、杉林氏よりたくさんお話をいただき、有機農業に触れるよい機会になりました。演奏してくださった子どもたちや暑い中ご参加いただいた方々に感謝申し上げます。



写真) 院生による研究発表



写真) ジャンベ演奏



写真) 記念撮影

(文責：堀江典生)

GRASS NEWS

【イベント・往来】

2023 年 6 月 15 日：大阪公立大学伊藤岳准教授が GRASS を訪問し、Global Research Seminar Series 2023 の一環として、Legacies of the slave trade on deforestation in Africa と題する研究成果発表を行いました。

2023 年 6 月 23 日：Center for Transdisciplinary Research 所長（スリランカ）、Envi Forecasting 所長（オーストラリア）を務めるスリカンタ・ヘラート教授をお招きし、信州大学牧田直樹准教授を Global Research Seminar Series 2023 にお迎えして、特別講義 Building resilience for Sustainable water security: Lessons from ancient and modern times を行いました。

2023 年 7 月 21 日：東京大学未来ビジョン研究センターガスパトス准教授をお招きし、Global Research Seminar Series 2023 にて特別講義 Linking the intangible benefits of Nature with human wellbeing: insights from a systematic literature review and a case study of urban blue spaces in Da Nang city, Vietnam を開催しました。

2023 年 7 月 22 日：八ヶ山ベジラボ主催、本センター共催による「ひまわり迷路」を開催しました。

2023 年 7 月 26 日：国立環境研究所山口臨太郎主任研究員をお迎えして Global Research Seminar Series 2023 にて Comprehensive national accounting for sustainability assessment: Some recent developments というお題でお話をいただきました。

2023 年 9 月 1 日：外国人研究員として GRASS に滞在中の李雪梅さんをお迎えして Global Research Seminar Series 2023 にて「国家支援政策が中日の自動車企業の脱炭素発展に及ぼす影響：比亞迪と日産を事例に」というお題でお話いただきました。

2023 年 9 月 15 日：GRASS と東海大学とのコラボセミナー Toyama-Tokai Joint Research Seminar を富山大学経済学部で開催しました。東海大学山本雅資教授のご尽力に感謝です。

【GRASS スタッフの活動】

楊潔：2023 年 6 月 29 日、キプロスで開催された The 28th Annual Conference of the European Association of Environmental and Resource Economists (EAERE)にて Assessing the Impacts of Climate Change on Clean Energy と題する報告を行いました。

【New article】

Jie Yang, Xintong Chen, Yuki Yamamoto, The final 28 Days: Prenatal exposure to air pollution and child anthropometric outcomes, Journal of Environmental Management, 342, 2023.
<https://doi.org/10.1016/j.jenvman.2023.118289>

Shamik Chakraborty, T. Yamamori, J. Su, B. A. Johnson, P. Kumar, Y. Ashikaga, A. Gasparatos, Systematizing ecosystem change in coastal social-ecological systems: Perspectives from a multi-stakeholder approach in Nakatsu mudflat, Japan, Ocean & Coastal Management, 243, 2023.

<https://doi.org/10.1016/j.ocecoaman.2023.106729>

(文責：谷口奈那)



〒930-8555 富山県富山市五福3190

研究推進機構 サステナビリティ国際研究センター



<http://www3.u-toyama.ac.jp/grass>